

「金銭啓発セミナー 金融トラブル編、ローン・クレジット編、家計管理編」

支援団体：SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

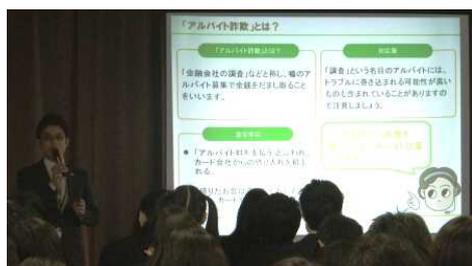
クレジットカードやインターネットオークションなどのトラブルについては、実際に起きていることは知っていても、自分がトラブルに巻き込まれるとは思っていませんし、トラブルにならないカードの使い方や注意点について学ぶ機会はなかなかありません。

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社では、思いがけないトラブルに巻き込まれないために、社会に出る前に必要な金融の知識を身につけることを目的とした「金銭啓発セミナー」を高校生や大学生を対象として実施しています。

今回は、都立高校で行われた2つのプログラムを紹介します。

実施日時：平成24年12月11日(火)、14日(金) 実施場所：都立農芸高校 対象：3年生 5クラス
平成24年12月20日(木) 実施場所：都立千歳丘高校 対象：3年生

●だまされない！金融トラブル編、ローン・クレジット編



平成23年度の統計によると、クレジットカードの発行枚数は20歳以上の成人一人あたり 3.1 枚という計算になるそうです。高校3年生は、来年にもクレジットカードを持つかもしれません。クレジットカードを持つことで、大きな金額の買い物ができたり、急な出費に備えたりできますが、契約内容に応じた利息や手数料を支払う必要があったり、悪用されたりする可能性があるなどのデメリットについて、最初に学びます。そして、「名義貸し」「アルバイト詐欺」など、具体的な事例をもとに、クイズ形式でどこに問題点があるのか、考えていきます。

お話をいただいたのは、渋谷お客様サービスプラザ マネーアドバイザーの大桃さんです。実際に窓口で相談対応をされていますので、リアルな事例も含めて紹介していただきました。事例のどこが問題だったのか、自分ならどのように対処するかについて生徒たちから意見を聞きながら、「カードトラブル」の被害にあわないための注意点を伝えます。カードを親しい人でも貸さないこと、必要以上のカードを作らないことなど、あたりまえのようなことですが、なかなか学ぶ機会のない貴重な内容です。

また、インターネット編では、「ワンクリック詐欺」や「フィッシング詐欺」などについて被害の事例を紹介し、個人情報の管理の徹底や、トラブルにあった場合に相談できる機関の紹介がありました。



●家計管理編



家計というと、収入と支出のバランスをとり、その差額を貯蓄に、と考えがちですが、この授業のテーマは、将来の夢の実現のために貯蓄することの大切さです。

家計管理は、夢の実現と、リスクへの備えのために大切であることを学んだ後に、自分の夢とライフプランを考えます。事例としてシートに記入されているライフプランには、結婚、車や住宅購入の頭金、出産などのイベントと、必要な金額が記載されています。生徒からは「こんなにかかるの。」という声。例を参考にしながら、自分のライフプランについて、資格をとる、旅行に行く、車を買う、などの項目を記入し、必要額を合計して、1か月に貯蓄しなければならない金額を計算してみます。

この授業でお話いただいた渋谷お客様サービスプラザ マネーアドバイザーの細川さんからは、夢のための貯蓄をしておくことで、急な出費があっても無理なローンを組む必要がないこと、自分のライフプランを節目で見直していくことを、ご自身の体験も含めながら伝えていただきました。

各クラスにSMBCコンシューマーファイナンス株式会社の方が複数入り、ワークシートに記入している時にも、アドバイスしながら進めていました。今回の内容の他にも、金利と利息や返済方式など、学校の要望に応じたアレンジが可能です。



支援団体・支援プログラム情報：

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

金銭啓発への取り組み <http://www.promise-plaza.com/about/educate>